

農家とJA職員が今年も連携

スクミリンゴガイを駆除

稲を守れ！ 粒剤散布し水田見回り

被害防止へ対策に力

スクミリンゴガイは、環境省が要注意外来生物リストに掲載している南米原産の淡水巻貝。一度に数百個の卵を産み付け、高い繁殖力が特徴だ。同地区には、同市と伊勢原市の境を流れる善波川から8年ほど前に流入し、急激に個体数が増加した。同組合とJAは2014年に対策を開始し、これまで5年間にわたって、薬剤の散布や卵塊の駆除などを実施してきた。継続的な取り組みが被害防止に効果を発揮している。

当日は、農家がそれぞれの水田に分かれて粒剤を散布。JA職員は粒剤を散布できない用水路などを中心に見回り、産み付けられた卵塊を削り落としたり、水田のあぜ付近の個体を取り網ですくい上げたりしながら、駆除に励んだ。

同営農組合の澤村一雄組合長は「組合のメンバーは、農家がそれぞれの水田に分かれて粒剤を散布。JA職員は粒剤を散布できない用水路などを中心に見回り、産み付けられた卵塊を削り落としたり、水田のあぜ付近の個体を取り網ですくい上げたりしながら、駆除に励んだ。」



稲に産み付けられた卵塊



駆除に励む農家とJA職員

児童が牧場で酪農体験

JAはだのは6日、今年やべりんスクールを開いた。次代を担う地域の子



牛の餌やりに励む児童

デントコーン迷路開放



秦野市農業後継者クラブ「秦友会」が20日、東田原に「デントコーン迷路&ヒマワリ畑2019」をオープンした。秦野の農業や同クラブの活動を広くPRしようと、毎年開いているもの。今年は8月20日（木）まで開放する予定だ。同会のメンバーは、5

迷路を完成させた秦友会のメンバー。デントコーン迷路2019

初日には、オープニングイベントを開催。迷路ではスタンプラリーを実施した他、田原ふるさと公園では秦野産の野菜を使った焼きそばなどの模擬店が軒を連ね、市内外から訪れた多くの家族連れなどでにぎわいを見せた。



石田バラ園を営む曾屋の石田勝博さん。10代以上続く農家の長男として生まれ育ち、農業高校を卒業後は現在のかながわ農業アカデミーに入学。在学中から市内のバラ農家の下にも通い、バラ作りのノウハウを身に付けた。現在は夫婦で栽培に励み、2016年には神奈川県立毛井進会

「究極のバラ」を目指して



曾屋の石田勝博さん(56)

細かく調整している。バラ作りのモチベーションを高く保つため、花き部会バラ部の仲間はもちろん、インターネット交流サイト「フェイスブック」を活用して県内外のバラ農家らとも定期的に意見を交換。さらに、夫婦で出荷先市場などを訪れ、他産地のバラの品種や品質などを確認する他、市場関係者らとバラに関する情報を小まめに共有している。「バラ作りは毎日が勉強」と話す石田さん。これからも究極のバラを目指して品質を追求していくと力を込める。

で農林水産大臣賞を受賞するなど、高品質なバラを生産している。石田さんは、合計約20坪の温室で8品種を栽培。定番の「サムライ08」の他、全国的にも珍しい「アトリ」

「究極のバラ」を目指して

J A は だ の

発行 秦野市農業協同組合 (神奈川県) 〒257-0015 秦野市平沢477 電話0463(81)7711(代) 発行責任者 宮永 均

今月の特集

4～5面 健康活動で豊かに暮らそう 市内で健康をテーマにした活動が盛んだ。JAは各種取り組みを通じて組合員の健康増進を後押し。組合員もスポーツ大会や健康教室などを開いている。

映画「二宮金次郎」を上映

8月10日(土) 午後1時 ざびご来場を 8月10日(土) 午後1時から秦野市文化会館大 郎下映会を開きます。主

演は秦野市出身の俳優・合田雅史さんです。上映前には、報徳三宮神社の宮司が、二宮金次郎の取り組みなどについての講演を行います。申



出荷の前に高橋さんの作業場に並ぶトマト

地域住民にPR 役職員研修会も

国際協同組合デー

JAはだのは5日、国際協同組合デーに合わせ、地場産の梨を使った「はださんオリジナル商品」「はだの丹沢梨サイダー」を各店舗で来店者に無料配布した。地域住民に協同組合への理解を促すとともに、地産地消を推進した。



来店者にサイダーを手渡すJA職員

配布したサイダーには、国際協同組合デーの概要などを記載したラベルを貼り付け、各店舗で50本ずつ用意。窓口職員が来店者にサイダーを手渡しながら、協同組合の役割などを伝えた。JA本所では「国際協同組合デー」役職員研修会も開催し、JA役職員や秦野市森林組合の役員ら約150人が出席した。今年3月に「事業連携を通じた地域振興・地域貢献に関する包括協定」を結んだ生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープの鈴木紀子常任理事を講師に招き、協同組合の仲間と共にパルシステムの取り組みなどを学んだ。

長雨影響も良質な野菜出荷



夏野菜が盛んに出荷されるこの時期、全国的に続いた長雨により、日照不足や低温が市内の農業に影響を与えたものの、農家は消費者に良質な農産物を届けようと、栽培管理や出荷作業に連日汗を流している。

8月1日(木)は創立記念日

JAはだの創立記念式典を8月1日(木)、午後1時30分より本所3階虹の間で開催します。顕彰基金による表彰を行う他、(一社)長野県農協地域開発機構研究所長の小松泰信氏に

よる「JAはだの伝統的自己改革と組合員と役職員への期待」をテーマにした講演を行います。講演後には、女性部活動発表もあります。お気軽にご来所ください。

お星さまに願いを 園児が直売所で飾り付け した3本の竹の枝に、一つ一つ丁寧に結び付け、飾り付けをした。園児は「おはなやさんになれますように」「クワガタたくさんつかまえた」「などの願いを込めた短冊や、折り紙で作ったカラフルな七夕飾りを事前に用意。同店が提供



七夕飾り結び付ける園児

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。



電気止め刺し 初講習で実演

はだの都市農業支援センターは9日、JAはだの本所で「電気止め刺し実演講習会」を初めて開いた。野生鳥獣捕獲後の農家の精神的な負担を軽減することが目的。組合員ら56人が、講義と実技を説明。捕らえた鳥獣の大きさに関わらず通電時間をしっかりと守ることなどを指導した。その後、販売する(株)松電子製作所の中島隆夫氏が、器具し、参加者が講習を使っで止め刺しを実演した。

同センターは「安全には十分気を付けながら、今後は電気止め刺しの方法を検討してもらえ」と話している。

大会で意識を高め 生活習慣病検診も

JAは毎年7、8月を健康福祉充実月間と位置付け、組合員の健康増進に向けた取り組みを展開。健康福祉大会や生活習慣病検診などを通じて組合員の健康への意識を高めている。

4日に本所で開いた第36回健康福祉大会では、健康をテーマにした落語の口演活動や高齢者福祉活動について報告した他、今年度の健康福祉活動計画について、健康福祉活動への組合員の積極的な参加を促すため、申し合わせを採択し、生活習慣病検診を毎年実施している生活習慣病検診



生活習慣病検診で血圧を測定

これからも 元気でいて 長寿の祝い年に記念品



村上常務から記念品を受け取る室田さん

JAはだのは組合員の健康を願い、長寿の祝い年に記念品を贈る「いきいきライフ支援事業」に取り組み、今年度は「これからの健康で元気なお過ごしください」などと声を掛け、地場産のバラのアレンジメントなどの記念品を手渡した。室田さんは「20年以上イミングに通い続けてい

健康で豊かに暮らそう

秦野市内で、JAや組合員による健康をテーマにした活動が活発に進んでいる。JAはさまざまな取り組みを通じ、組合員の健康増進を積極的に後押し。組合員もスポーツ大会や健康教室などを開き、体を動かしたり健康に関する知識を深めたりするなど、健康づくりに取り組んでいる。

試合、チーム内で声を掛け合ってボールを投げるなど、全身を動かしながら汗を流した。

結果は次の通り。
◇やえのちゃんブロック
▽優勝 西チーム▽準優勝 大根Aチーム

ボルケットボール大会



ボールを投げる部員

汗流しプレー 女性部

女性部は1日、秦野市総合体育館で球技大会(ボルケットボール)の部を開催。59歳以上の「やえのちゃんブロック」に7チーム、1人マン体操を行った。年齢制限なしの「ぴーなマ」後、各ブロックに分かれて、JAが5000円を助

JAや組合員が 活発に活動展開

ミツバチ体操実践 助成活用し健康教室



秦野駅前支店管内の新田町生産組合は、JAが設ける助成制度を活用し、健康教室を毎年開いている。組合員19人が参加した。JA神奈川は、全国のJAグループが取り組む「JA健康寿命100歳プロジェクト」に参加する生産組合を対象に設ける助成制度を活用した。ミツバチ体操を実践する組合員

南矢名で親の代から金物や日用品を販売する「マイハンズアオキ」を営む青木武史さん。秦野市出身で高校卒業後、工務店で7年間、大工の修行を積みながら同店の仕事を続ける。その後、25歳の時に店舗の建て替えと法

南矢名の「青木 武史さん(56)」

金物雑貨店として工具や資材などを販売しています。他にもリフォーム業や鍵の工事など多岐にわたります。——こだわりや心掛けていることは？
近年はホームセンターが、ホームセンターにはない品物を仕入れ専門店として差別化を図っています。お客さまから「アオキに来れば何でもそろっている」と思ってもらえるように、人化をきっかけに、店の経営に専念。現在、は妻と二人で仕事を励んでいます。——仕事の内容は？
お客さまがいろいろ

JAはだのは8月3日(土)午後3時から本所 会場には、女性部や青年部、盆踊り大会など、盛りだくさん。お気軽に、お気楽に、お会い合ってください。お問合わせは生活福祉課まで。72-7661

「夏まつり」に集まれ 催し盛りだくさん

8月3日(土)午後3時から
スケジュール
▽午後3時～同7時30分 模擬店、JA共済自転車シミュレーター
▽午後3時～(なくなり次第終了) お子さま限定イベント(ドジョウつかみ捕り、スイカ割り、スタンプラリー)、スイカ無料配布
▽午後4時～同4時30分 開会セレモニー、銭太鼓
▽午後4時30分～同5時 抽選券配布(お一人さま1枚、先着1000人)、子どもカラオケ大会
▽午後5時～同7時 盆踊り
▽午後7時～同7時30分 抽選会、閉会

説明を受け、住宅の安全性について理解を深めた。参加者からは「木造の耐震性はどうか」「外壁が30年もつうだが本当か」など多くの質問が上がった。

安全性を学ぶ
資産運用部会が住宅メーカー視察
資産運用部会は1日、県外視察研修会を開き、茨城県古河市の積水ハウスの見学した。そ

じばさんずでフルーツまつり
8月下旬と9月上旬
8月25日(日)と9月1日(日)の午前中には梨の試食と対面販売を、8月31日(土)と9月7日(土)の午前中にはブドウの試食と対面販売をする予定です。地元生産者が丹精して育てた旬の果実を味わうことができます。加えて、9月6日(金)午後1時30分から、じばさんず店舗出口付近で梨の無料配布も予定しています。

尊徳の功績学ぶ
組合員基礎講座
記念館を視察
JAはだのは11日、組合員教育事業の一環で第2回組合員基礎講座を開いた。受講者26人が小田原市の尊徳記念館を視察し、日本の協同組合運動の先駆けとして活躍した二宮尊徳の功績などへの理解を深めた。

地場産農産物
配布してPR
大根支所運営委員会は11日、大根支所と鶴巻支店、地場産農産物を無料配布した。両店舗の管内で生産する安全・安心な農産物の魅力を多くの人に知ってもらい、消費拡大につなげることを目的。委員の宮村菊江さんは「イベントを通じ、地域のみなさんに地元の農産物の人気が高まっていることを実感した。今後は品目を増やし、委員と連携して地場産農産物をPRしたい」と笑顔で話した。

秦野の農業や自然満喫
練馬区からモニターツアー
「(社)全国農協観光モニターツアー」を実施した。同協会が取り組む「秦野里山体験日帰りモニター」と「都市と農村の交流」を

さらに推し進めようと、JAはだのと東京都練馬区にある体験農園「緑と農の体験塾」の協力で、試験的に実施した。同園の利用者26人が参加した。

参加者は、そば打ちやホタルの観賞などを満喫。菩提にある「わさびや茶園」では、園主の山口勇さんのサポートを受けながら、茶摘みやほうじ茶作りなどを体験し、秦野の農業に理解を深めた。

同協会では秋に、同茶園内の棚田で稲刈りなどの体験も開く予定だ。

発生する例が見られます。梅雨明け後は、台風は防風ネットを設置するとともに支柱の補強もしておくとよいでしょう。

事後処理で被害の拡大を防ぎましょう。

大雨が予想される場合は、通路の端を溝切するなど水がたまりにくい状態にしておきます。軟弱野菜など風雨で傷みや折れやすいものは、事前に収穫するなどのことも検討してください。

台風通過が予想される場合、播種（はしゅ）や定植直後の野菜類は被害が出やすいので、寒冷紗（かんれいしゃ）などで被覆し、風による影響を減させましょう。ナス

やキュウリなどの果菜類は防風ネットを設置するとともに支柱の補強もしておくとよいでしょう。

事後の対策としては、流入してきた土砂やゴミなどを取り除き、果菜類では誘引や支柱の立て直（し、畦（あぜ）の修復を行います。天候が回復していたら被覆は早めに取り除き、苗類が蒸れて傷むことを防ぎましょう。

風雨や泥はねなどで傷んだ傷口から病原菌が侵入しやすいので早めに殺菌剤を散布して病害の発生を予防しましょう。

台風の風向きによっては塩害が発生する場合もあります。塩害が懸念される場合は真水を早急に散布して海塩を洗い流すようにしましょう。

果菜類では草勢を回復させるため、摘花や摘果を行います。

畑の水分状態が安定したところで中耕および追肥を行います。また、草勢の早期回復を図るため、葉面散布用の液肥および尿素を散布する方法があります。これは大量の水が地下に浸透したことに

より根の活力が一時的に低下し、根からの養分吸収がうまく行えない恐れがあるための対策です。

作物の被害が激しい場合は栽培計画を見直して、まき直しや植え直しを行うと良いでしょう。

（吉岡）

告知板

**農業機械展示
予約会を開催**
◎日時 8月2日(金)3日(土)午前9時～午後3時30分
◎会場 J A全農かながわ(平塚市田村)
農業機械・資材メーカーが出店し、農業機械の展示や相談コーナーが設けられる他、セルフレメンテナスなどをテーマにしたミニ講習会も開かれます。
※3日(土)には中古農機販売会が開かれます。入札受け付けは午前

9時～同11時30分。正午から入札発表します。当日は農機担当者が会場でお待ちしております。お気軽にご来場ください。
◎参加費 無料
お問い合わせは、はだの都市農業支援センター 81-7800、または生活福祉課 81-7661まで。
◎ATMサービス
の休止について
ATMの機器を更新するため、次の日程でATMを休止します。
◎大根支所 9月3日(火)
◎南支所 9月4日(水)

◎講師 (㈲アイエヌアル)コンサルティング 古屋由美子氏
◎講演内容 消費者目線の販売戦略、お客様がピンときて納得する工夫
◎お問い合わせは、はだの都市農業支援センター 81-7800、または生活福祉課 81-7661まで。
◎ATMサービス
の休止について
ATMの機器を更新するため、次の日程でATMを休止します。
◎大根支所 9月3日(火)
◎南支所 9月4日(水)

大山灯籠を組み立てるメンバーら(昨年)

地域住民の有志らで構成する鶴巻下部大山灯籠保存会は25日、鶴巻第一自治会館の敷地に大山灯籠を組み上げた。8月18日まで、毎日午後6時ごろから約2時間ともまれる。灯籠は、大山参りの道しるべとして200年以上前から毎年組み立てられているもの。現在、この伝統行事は秦野市の無形民俗文化財にも指定されている。同会のメンバーは、声を掛け合いながら石の土台の上に覆屋や灯籠などを順番に組み上げて完成させた。

受け継がれる灯火

鶴巻下部大山灯籠保存会

じばさんずNEWS

【8月のイベント】
☆「ユースマルシェ」3日(土) 青年部員がニンニクやタマネギなどを対面販売します。
☆「果物フェア」4日(日)、18日(日)、24日(土) 秦野産や産地間提携を結ぶJ Aの旬の果物を多数ご用意します。
☆「国産加工豚の日」6日(火)、17日(土) (株)フリーデンが国産豚を使用した加工品を試食販売します。
☆「乾物商品集合」10日(土)、11日(日) (株)旭洋がお薦めの乾物を販売します。
☆「BBQフェア」10日(土)、11日(日) 精肉や豚肉の加工品がお得。バーベキューでおいしいお肉を食べましょう。
☆「山の日フェア」11日(日) 秦野産農産物を詰め込んだ「山の日セット」を数量限定でご用意します。
☆「お盆フェア」13日(火)～16日(金) 秦野産小菊、お盆用品などを多数ご用意します。11日～13日は水菓子や和菓子、お供え菓子などを販売します。
☆「梨の試食販売」25日(日) 生産者が秦野産の梨を試食販売します。
☆「ブドウの試食販売」31日(土) 生産者が秦野産のブドウを試

今月の生産者



養毛の 安藤 正平さん
生産品目 ジャガイモやタマネギ、ショウガなど露地野菜を中心に年間約10品目
有害鳥獣の被害に遭わないよう工夫しながら栽培しています。来店者に「おいしい」と言ってもらえるように一生懸命作っていますので、ぜひ手に取ってみてください。

◎対象商品 定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金 ※法人・団体・マル優の口座をお持ちの方には、発送を継続します。
◎案内状でお知らせしている内容の確認方法
◎通帳や証書に元金・預入期間・満期日・利率(定期積金の場合は利回り)を記載しています。ご迷惑をおかけします。ご了承ください。
◎お問い合わせは、各支所・支店、信用課まで 81-7716またはJ Aはだのホームページをご覧ください。
本町支所貸金庫のご案内
本町支所では貸金庫を取り扱っています。皆さまの大切な財産を盗難や紛失、火災などのトラブルからお守りします。

じばさんずパート職員募集

じばさんずのパート職員を募集しています。働きやすい職場ですので、お気軽にお電話ください。

業務内容 レジ、品出し、事務など

時給 1015円(学生1005円)

時間 午前8時～午後7時 ※時間内でシフト制

待遇 社会保険完備・交通費規定支給・車両通勤可など

お問い合わせは、じばさんずまで ☎81-7707

ホームヘルパーとケアマネジャーを募集

J Aはだのケアセンターでは、ホームヘルパーとケアマネジャーを募集しています。

フランクある方も歓迎!
女性スタッフが活躍中!

お問い合わせは、J Aはだのケアセンターまで ☎83-7210

◆ホームヘルパー◆	
業務内容	訪問介護
資格	介護職員の初任者研修修了者(旧ヘルパー2級以上)、介護福祉士、要介護免許
時給	1,210円(土日祝の加給有り) ※採用3カ月までは時給1000円
時間	午前8時～午後6時 ※時間・勤務日は応相談
待遇	制服貸与、交通費規定支給

◆ケアマネジャー◆	
資格	介護支援専門員、要介護免許、パソコン操作のできる方、実務経験の有る方、介護保険認定調査ができる方可、60歳未満の方(定年60歳)
月給	200,000～240,000円
時間	午前8時30分～午後5時(休憩1時間)
勤務	嘱託職員(月に1回土曜出勤有、日祝日は休み)
待遇	制服貸与、交通費規定支給、社会保険加入など

自給率向上目指し10年 大豆プロジェクト拡大

J Aはだの女性部が取り組む「自給率向上!大豆プロジェクト」の2019年度の活動が6月28日、上大槻の畑で始まった。大豆の栽培や収穫の他、加工や調理などを幅広く体験するもの。今年で10年目を迎え、女性部の重要な活動の一つとして定着している。



プロジェクトの始まりとなる種まき

どろんこバレー奮闘 J A東西しらかわと交流



「どろんこバレー大会」に参加した部員

さらに活動を充実させていきたい」と意気込む。

女性部は6日、福島県J A東西しらかわ青年連盟が開く「どろんこバレー大会」に参加した。本部役員ら6人が、棚倉町にある同J A本所近くの水田で試合を通して参加者と交流を深めた。

部員らは、同J A女性部と対戦。水を張った田んぼのコートで、泥に足を取られるながらも白熱した試合を繰り広げた。J A東西しらかわ女性部チームが勝利したが、ハッスル賞に大根支部の石井

8月の女性部行事予定表			
3日(土)	15:00～夏まつり(荒天の場合4日)		
5日(月)	10:00～運動会運営委員会		
//	13:00～本部役員会		
7日(水)	9:30～北支所お茶飲み交流会		
8日(木)	9:30～支部役員会(南)		
//	13:00～支部役員会(東)		
//	13:30～支部役員会(本町・北)		
//	15:00～東支部「健康教室」		
9日(金)	9:30～支部役員会(大根)		
//	13:30～支部役員会(西・上)		
//	13:30～南支部「ブドウ狩り」		
19日(月)	9:00～バドミントン大会		
//	13:00～福井県農協女性組織協議会視察受け入れ		
28日(水)	7:45～歩こう会		
29日(木)	13:00～常勤理事と女性部支部長との意見交換会		
30日(金)	9:30～北支部「料理講習会(トマトケチャップ作り)」		
//	8:00～西支部「支部旅行(観劇)」		

栽培から活動さらに充実へ 加工まで

同プロジェクトは、国内で大豆の自給率が低いことを知った部員が「栽培から加工まで自分たちの手で挑戦することで大豆の価値を見直す機会になれば」と発案。2010年にスタートした。収穫した大豆は、部員がみそに加して料理教

室などで使用。大豆を使った料理コンテストなども開催したことで、同プロジェクトの参加希望者は年々増加。開始当初は参加者21人、栽培面積6アールだったが、今年は71人、14アールに拡大した。今年度最初の活動で、熊澤淳子部長は「新しく女性部に入った人にも興味を持って参加してもらえうれしい。年々人気が高まっているので、部員が約150人の大豆プロジェクトは、国産加工豚の日の6日(火)、17日(土) (株)フリーデンが国産豚を使用した加工品を試食販売します。

健康のために始めたフラダンス。今では高齢者施設などの依頼を受け、ボランティア活動をするようになりました。その他、J Aはだの観劇招待会の前座、市民の日、地域の文化祭などでも発表しています。

フラダンスは手の動き(ハンドモーション)で、笑い・涙・心・愛などの感情や、風・波・花・雨などの風景を表現し、歌と音楽と踊りが一体となっています。難しいのは「感情が入り、自然と笑顔になれるようにする」ことです。動きがゆったりしているの

で、年を重ねても続けることができます。あらゆる曲にチャレンジして、これからも楽しく踊っていきたいと思います。

代表 森 和子さん
健康のために始めたフラダンス。今では高齢者施設などの依頼を受け、ボランティア活動をするようになりました。その他、J Aはだの観劇招待会の前座、市民の日、地域の文化祭などでも発表しています。

おいしい食べ方知って 地場産タケノコ料理教室



タケノコの水煮を手掛ける加工グループ「たけのこの会」は17、23の両日、本所で「タケノコ料理教室」を開いた。地場産のタケノコのおいしさを広く伝えることが目的。女性部員42人が参加し、バリエーション豊かなタケノコ料理のレシピを学んだ。使用したタケノコは、4



「感情が入り、自然と笑顔になれるようにする」ことです。動きがゆったりしているの

で、年を重ねても続けることができます。あらゆる曲にチャレンジして、これからも楽しく踊っていきたいと思います。



そばの生地を伸ばす参加者

天ぶらの食品サンプルを作る部員

天ぶらの食品サンプルを作る部員